



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2021-2022年度 鯖江ロータリークラブ

2021-22年度 国際ロータリーテーマ

2021-22年度 第2650地区スローガン



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

「活力と輝き」

ーロータリーの基本を大切にー



鯖江ロータリークラブ会長方針

「元気に～いま、私にできることを～」

会長 帰山 明朝

第2989回
9/24(金)

9月第4例会

点鐘:12:40

テーマ「福井商工会議所の各種事業について」
福井商工会議所 専務理事
卓話 高見 和宏 様

第2990回
10/1(金)

10月第1例会 点鐘:12:40

テーマ「コロナ問わず語り」
木村病院名誉院長
会員 卓話 木村 明 様

第2991回
10/8(金)

10月第2例会

点鐘:12:40

テーマ 米山奨学生卓話
同行 大刀隆雄地区米山奨学委員
卓話 PHON SOKOL 奨学生
(カンボジア男性)

4つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

出席率73.5%

9/24(金) 第2989回 例会報告

鯖江商工会議所 4階大ホール

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

- 1 子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保
 - 2 夕暮れ時と夜間の交通事故防止と歩行者等の保護など安全意識の向上
 - 3 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底
 - 4 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- ※交通事故発生状況等

1 令和3年上半期の交通事故発生状況(全国との比較)
【全国と比較した福井県の交通死亡事故の特徴】
令和3年上半期、人口10万人当たりの死者数1.3人(全国0.95人、全国順位27位)

2 令和3年中の交通事故発生状況(7月20日現在)
7月20日現在、人口10万人当たりの死者数1.43人(全国1.06人、全国順位30位)
・高齢死者数の比率は63.6%(前年83.3%)

3 令和3年中の交通死亡事故の特徴(7月20日現在)
・高齢者(65歳以上)が犠牲者となる事故が多い
・歩行者の事故が多い
・差差点、差差点付近における事故が多い

昨日、非常に良い天気の中、吉田会員・岡本会員にお世話をいただき、『山のぼり隊』の皆さんと文殊山に登らせていただきました。標高365m、素晴らしい景色に心打たれました。お世話いただいた会員・参加された会員にお礼申し上げます。『文殊山』の由来は、文殊菩薩が祀られているからです。知恵を授かる菩薩さまであります。この後、ロータリーの知恵袋である、岩尾情報委員長からお話をいただきます。



足を組んでいる写真を見て仏像を連想しました。さすが、仏教の国インドの方だなと思いました。

8月号ですが、是非お勧めしたい記事がございます。裏表紙の方からめくっていただくと、「この人を訪ねて」の記事に「金子淳子さん」が紹介されています。とても感動する内容が書いてありますので、是非読んでいただく事をお勧めします。

今日は「超私の奉仕」と「最も奉仕する者、最も多く報いられる」について考えてみたいと思います。これはロータリーの公式標語として承認されたものですが、皆さんはどのようにお考えでしょうか？財団や米山に寄付をするあるいはクラブで奉仕活動に参加すると、何か報いがあるといった捉え方があります。これをよく考えてみると、アイサーブ・ウイサーブという言葉がありますが、奉仕活動はウイサーブ、アイサーブは自分の職業活動の中にある事などを次回までにお考えいただきたいと思います。

幹事報告

佐野 直美 幹事

来月からはネクタイ着用となります。

委員会報告

笹尾 米山委員長



毎年多くの寄附をいただきありがとうございます。後ろの机に封筒を置かせてもらいますので、ニコニコ時と一緒に月1回千円でするので、ご寄付をよろしくお願ひします。10月は米山月間です。第2週に米山奨学生をお呼びし、卓話を予定しています。是非米山を身近に感じていただいて、寄付をお願いします。

ロータリー情報プログラム

岩尾 顕治 ロータリー情報委員長

今日は、ロータリーの友の宣伝をいたします。7月号の表紙にRIの会長が載っています。会長さんが



帰山 明朝 会長

9月21日から、秋の交通安全県民運動が始まっています。実は鯖江ロータリークラ

ブも『鯖江市交通対策協議会』に入っており、鯖江ロータリークラブ会長として、今日の夕方から街頭啓発に立たさせていただきます。

皆様方に、秋の交通安全の重点についてお話をさせていただきます。

卓話 高見 和宏 様

テーマ 「福井商工会議所の各種事業について」



孝久 治宏 プログラム委員長

本日の卓話者、福井商工会議所専務理事、高見和宏様を紹介します。

1993年・H5年、同所入所。2019年・R元年、専務理事就任。現在に至り、52才。全国に商工会議所は515ありますが、福井商工会議所は、1880年・明治13年創立、141年経ちます。その2年前に東京・大阪・兵庫が創立。全国で12番目の創立。鯖江はその79年後の1959年・S34年設立。M13年は、まだ福井県は存在せず、嶺北北部は石川県。会議所の歴史と規模、内容等、比較になりませんが、県内経済界を牽引願っています。拍手でお迎えください。



卓話者：福井商工会議所専務理事 高見 和宏 様 テーマ：「福井商工会議所の各種事業について」

福井県の商工会議所発足の源流～福井商工会議所創立140周年を迎えて

福井商工会議所の源流、福井商法会議所は明治13年4月24日に創設されました。渋沢栄一翁が日本で初めて設立した東京商法会議所は明治11年3月創設であり、福井はその2年後、全国でも十数番目と極めて早い時期の創設となります。

福井会議所創設のエピソードをご紹介します。

明治初期の福井県は、足羽県・敦賀県とたびたび地域の統廃合や名称が変更されていました。明治9年、政府は当時の福井県を解体し嶺北を石川県に、嶺南を滋賀県に合併させる措置をとり、嶺北地域の石川県への統合は福井の人々に大きな衝撃を与えました。

当時、旧福井藩士の出身であった伊藤真氏(後の初代会頭)は、福井県庁で殖産振興の仕事に携わっていましたが、石川県への併合により一旦は石川県庁に移るものの、福井経済の地盤沈下や衰退を懸念し石川県庁官吏を辞職。その後、地元福井で自ら事業を興すことを考えました。そして、産業振興に欠かさない銀行(第九十二国立銀行)を設立、経営し、福井の実業界の支援に乗り出しました。

明治13年2月に金沢で会議所設立の動きがありましたが、伊藤氏は福井独自の商法会議所の必要性を強く感じ、進取の精神を持って地元実業界を束ねながら、金沢より一足早く福井商法会議所を設立しました。実は、その時まだ福井県は存在していませんでしたが、伊藤氏の胸の中には、地元福井への熱い思いと強いアイデンティティがあったに違いありません。そして、福井商法会議所が設立され、その翌年に福井県が誕生したのです。

初期の会議所の業績の一つに、道路の建設があります。嶺北を縦断する国道8号、その原型は明治中期に建設された武生・敦賀をつなぐ春日野道にあり

ます。この道路は福井商法会議所の提唱により実現しました。木の芽峠や栃ノ木峠は非常に険しい道のりとなるため、福井の物産を県外に運び出すには海岸に沿って武生から敦賀に繋がる道路の建設は必須で、福井の発展に欠かせないものでした。すでに敦賀までは鉄道が敷かれているものの、敦賀より北には鉄道が敷かれておらず、敦賀までを繋げる物流道路が期待されていたのです。そこで、明治17年に福井商法会議所は道路建設に向けての資金募集を開始し、この運動がさらに県議会をも動かし道路の着工を実現しました。明治20年に竣工した道路は、その後国道8号となり、物流の大動脈として本県の発展を支えました。

明治・大正・昭和・平成と時は移り、時代は令和。まもなくと迫ってきた北陸新幹線の開業は、百年に一度の福井の賑わいを生み出し輝かせるビッグチャンスであり、観光振興、まちづくり、交通インフラなど、さらに将来を見据えた地域基盤づくりが欠かせません。私たち福井商工会議所は、設立当初の福井人の精神を忘れず、これからも地域と地元中小企業の発展に向けて全力をあげて取り組んでいきたいと思っています。

※福井商工会議所令和3年度の取組み

1 Wiz/Afterコロナ時代のビジネス展開支援

- ①経営安定支援
- ②事業転換・再構築支援
- ③新産業・イノベーション創出
- ④デジタル化支援
- ⑤事業承継支援
- ⑥消費喚起・販路拡大事業

2 高速交通ネットワーク新時代の観光・まちづくり対策推進

- ①観光対策事業
- ②まちづくり推進
- ③広域連携・交流の促進

3 その他 新規・拡充事業

- ①直面課題集中支援
- ②次代を担う企業応援
- ③次の一手チャレンジ
- ④新幹線福井活性化
- ⑤いいね商工会議所
- ⑥全職員がITパスポート資格合格を目指す
- ⑦県都にぎわい創生協議会



委員会報告

岡本 圭子 親睦委員長

昨日、「山登りた〜い」メンバー6名で文殊山に登ってきました。(前回：三床山は4名)上に登ると福井側も鯖江側も見通しが良く開けていて、新幹線やJRや高速道路が上からよく見えていました。こんなに綺麗に見えるとは思わなかったので、感動しました。小さい頃文殊山の結構な上り下りで、ワーッと走って上り下りをしたことが蘇りました。下山途中に凄くでかく、石と同化しているカエルが道の真ん中に居て、そのカエルの赤い目が合っていました。私は動けなくなったのに、後ろから来た女の人が、「かわいい」と言って、写真を撮ったりしていました。酒井会員からは日本古来の種、吉田会員からは蛇を食べるカエルと教えていただきました。



ここにBOX報告

帰山 明朝 会員	高見様 今日はありがとうございます。卓話を楽しみにしています
佐野 直美 会員	10月3日のノルディックウォークをランチ会まだまだ間に合います。欠席と言われる方も都合つきましたら一緒に歩きましょう
齋藤 多久馬 会員	卓話に期待して
梅田 吉臣 会員	"
窪田 健一 会員	"
大橋 良史 会員	"
岩尾 顕治 会員	本日クラブ奉仕の機会をいただいて
小淵 洋治 会員	中秋の名月に一杯



ニコニコ箱発表
小淵洋治
ニコニコ委員長